

市長コラム

夢かなうまち  
おびひろ

恵方巻

帯広市長 米沢 則寿



皆さんは、タイトルの「恵方巻」の読み方をご存じでしょうか。えほうまきー恵方巻は、ひと口サイズに切っていない海苔巻きのことです。私が幼少の頃には無かった習慣ですが、昨年、民間企業が実施したアンケートによると、北海道では56パーセントの人が「食べている」と答えたそうです。

節分の日、2月3日は旧暦の大みそかに当たり、昔から厄払いや縁起を担ぐため、豆やソバなどを食べる習慣があります。恵方巻は、その年の「吉」の方位に体を向け、具を巻き込んだ長い海苔巻きを、願い事をしながら黙々と食べるのが、一般的なようです。

最近では、全国的に認知度が高まり、2月になるとスーパーやコンビニでいくつもの種類が販売されている様子を見かけますが、一方で売れ残りの大量廃棄、食べら

れるのに捨てられる「食品ロス」の問題についても報道されるようになりまし。現在、世界では生産された食料の約3分の1が廃棄されており、日本人も一人当たり年間約51kgの食品を捨てている計算になります。生産や流通の段階で廃棄されるものもありますが、家庭での廃棄も4割を占めます。

子どもの頃、ごはんを食べていると、よく「一粒でも残すと罰が当たるよ」と両親から言われました。当時の食料は貴重で、食べ物を残すと「もったいない」と教えられた世代です。また、母親が自分のためにつくってくれた食事を残すことも、申し訳なく感じました。日本の家庭では同じような経験を持つ人が多いと思いますが、最近、バイキング形式の場所でも、食べきれない量を盛り付けている人たちを見かけることもあります。一人ひとりが家庭の中でも外でも、食べ物をおいしくいただく、大切にすることを大切にするのが大事だと感じます。

- 1 まずは適量注文
- 2 幹事さんから「おいしく食べきろう」の声かけ
- 3 開始30分、終了10分は「食べきりタイム」
- 4 食べきれない料理は仲間分け合おう
- 5 食べきれなかった料理は、お店の方に確認して持ち帰ろう

市が作成し、ホームページで紹介している「宴会五箇条」です。

企業でも、恵方巻の予約制などに取り組み始めました。食と農を大切にすまち、十勝・帯広に住む私たちも節分の日や歓送迎会の季節に、食品ロスについて考えてみませんか。

動物園のいまをお届け

# ZOOレター

問い合わせ 動物園(緑ヶ丘2、☎24・2437)

おびひろ動物園園内マップ

ここにいるよ

★モルモット

★コモニスザル

今月は **モルモット**

今年度は新しく6匹の子どものモルモットが仲間入りしました。子どものモルモットは、まだ警戒心が強いので、現在は人とふれあう事に慣れるよう、抱っこ練習をしています。動物園では、大人のモルモットとふれあったり抱っこをしたりできるので、ぜひ、個性あふれるモルモットたちに会いに来てください!

1日のうち30分間の抱っこタイムがあります。(不定期)寒い日や天気の悪い日はお客さんが少ないのでいつもより長く抱っこできるチャンスです!



冬期開園期間  
2月29日までの土・日曜日、祝日  
開演時間 11時～14時



**おびひろ動物園の動物たちの写真を大募集!**

動物園長と広報担当で厳選し、魅力的な写真を当コーナーで紹介します。次回(4月号)の紹介予定の動物は「コモニスザル」です!

Instagramの場合…「#広報おびひろZOOレター」を画像に付けてアップ  
Eメールの場合… photo@city.obihiko.hokkaido.jp に画像(5MB以内)を添付して送付

※提供された写真は、次回のZOOレターで紹介したり市の広報物などに使用する場合があります。その場合、個別にお知らせはしません。写真に関する問い合わせは、広報広聴課へ。

WANTED

#広報おびひろZOOレター

締め切り  
3月6日(金)

**市政のお知らせを放送しています**

- ◆ラジオ (毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション (FM-JAGA77.8MHz) 9:15～9:20
- ◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch) おびひろ広報メモ (FM-WING76.1MHz) 9:30～9:35

毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

**広報おびひろの感想を聞かせてください**

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、FAX23・0156、Eメールreport@city.obihiko.hokkaido.jp)



OBHIRO CAMERA REPORT オビヒロカメラレポ

現総合体育館を、開館当時から利用してきた競技団体ら約500人が参加し、47年の歴史の最後を締めくくる「クロージングセレモニー」が開催されました。

セレモニー後は、「体育館」の焼き印が押された高橋まんじゅう屋の特注の「大判焼き」が配布されたほか、バスケットボールやバレーボールなどの交流試合が開催され、参加者は体育館での思い出を振り返りながら汗を流しました。(12月29日、総合体育館)

総合体育館が47年の歴史に幕

年の始めに、災害のない安全・安心なまちづくりへの決意を新たにす、「帯広市消防出初式」が開催されました。消防職団員や消防車両による分列行進の後、鳩を放つ放鳩式や市内の保育園児によるバルーンリリース、帯広篤土工事業組合の若鷺会による伝統的な木遣りやはしご乗りのセレモニーが行われ、消防職団員の防火活動への士気を高めました。(1月7日、消防庁舎)

災害のないまちづくりへの決意を新たに